

苫小牧市
岩倉 博文 市長 殿

2023年 11月 29日

団体住所 苫小牧市山手町2丁目14—9
団体名称 社会福祉法人 勤医協福祉会
勤医協苫小牧在宅総合センター
代表者氏名 センター長 大門 真
電話番号 71-5605

介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める要望書

【要請要旨】

介護保険制度は施行23年が経過しました。利用者は必要なサービスを利用できず、高すぎる介護保険料が大きな負担になり苦しんでいます。介護事業所は、低い介護報酬のもとで経営難や低賃金・劣悪な労働環境による人手不足が続いており、コロナ禍と物価高騰はこうした事態をいつそう悪化させています。

2022年の介護事業者の倒産件数は、介護保険制度が始まって以来最多、前年比 76.5%増の143件となり、休廃業・解散を合わせると638事業者が撤退しました。また、介護従事者の処遇改善は待ったなしの課題です。昨年から新たな処遇改善策が開始されましたが、全産業平均給与との差を埋めるにはほど遠い水準です。

政府や自治体による「2024年度介護報酬改定(率)」「第9期介護保険事業計画」の議論が本格化し、利用者・事業者に大きな影響がある利用料や保険料、自治体の総合事業などが決まります。行き届いた介護を実現するためには、社会保障費を大幅に増やし、介護保険制度の抜本改善、介護従事者の大幅な処遇改善と増員を図ることが何よりも必要です。制度の改悪をやめ、憲法25条に基づいた「介護の社会化」の実現が求められます。

以上のことから介護事業所、市民・高齢者の介護を受ける権利、介護従事者の生活を守るために、次のことを要望します。

【要請項目】

1. 介護事業者の減少により、介護従事者の増員が必要です。特にホームヘルパー不足により、利用者が利用できない。通院同行や福祉車両の減少も顕著であり対策を講じて下さい。
2. 第9期介護保険事業計画において、介護保険料の負担軽減策を実行させて下さい。
3. 介護報酬を大幅に引き上げること。その際はサービスの利用に支障が生じないよう、利用料負担の軽減などの対策を講じてください。
4. すべての介護従事者の給与を全産業平均まで早急に引き上げること。
5. 物価高騰に伴い、福祉灯油の支給を図っていただきたい
6. 夏季の異常気象に伴い、介護施設へのエアコン設置の補助金を検討してほしい。

以上